

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年10月28日(2021.10.28)

【公開番号】特開2020-92863(P2020-92863A)

【公開日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2020-024

【出願番号】特願2018-233135(P2018-233135)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 3 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 5/04 6 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月17日(2021.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1情報表示手段と、

第2情報表示手段と、

ホッパと、

ホッパに設けられているディスクと、

ディスクを回転させるホッパモータと、

ホッパモータの駆動を制御する駆動制御手段と

を備え、

遊技区間として、第1区間と、第2区間とを有し、

第2区間では、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示可能となるよう構成されており、

第2区間では、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示可能となるよう構成されており、

第2区間であって、内部抽せん手段によって特定抽せん結果が決定された遊技では、指示遊技が実行される場合を有するよう構成されており、

最小遊技時間が経過している所定の状況下でスタートスイッチの操作が受け付けられて指示遊技が実行される場合、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示された後に、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示されるよう構成されており、

最小遊技時間が経過していない特定の状況下でスタートスイッチの操作が受け付けられて指示遊技が実行される場合、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示された後に、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示される場合を有するよう構成されており、

クレジットが上限値に達している遊技において、所定の条件を満たすと、駆動制御手段がホッパモータを駆動させて、メダルの払い出しを可能とする払出処理を実行するように構成され、

ディスクには、ホッパ内に貯留されているメダルを保持可能な保持部が複数設けられ、特定の状況下でホッパモータが駆動してディスクが回転すると、保持部に保持されているメダルが放出部から順次払い出されるように形成され、

特定の状況下で実行された払出処理によって最後に払い出されるメダルが放出口から払い出された瞬間の当該最後に払い出されるメダルが保持されていた保持部の位置を、第1位置とし、

特定の状況下で実行された払出処理によって最後に払い出されるメダルが放出口から払い出された瞬間ににおける、次回の払出処理で払い出され得る最初に払い出されるメダルが保持されている保持部の位置を、第2位置とし、

特定の状況下で実行された払出処理が終了しディスクの回転が停止したときは、前記次回の払出処理で払い出され得る最初に払い出されるメダルが保持されている保持部が、第1位置と第2位置との間に位置している

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本態様に係る遊技機は、

第1情報表示手段と、

第2情報表示手段と、

ホッパと、

ホッパに設けられているディスクと、

ディスクを回転させるホッパモータと、

ホッパモータの駆動を制御する駆動制御手段と

を備え、

遊技区間として、第1区間と、第2区間とを有し、

第2区間では、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示可能となるよう構成されており、

第2区間では、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示可能となるよう構成されており、

第2区間であって、内部抽せん手段によって特定抽せん結果が決定された遊技では、指示遊技が実行される場合を有するよう構成されており、

最小遊技時間が経過している所定の状況下でスタートスイッチの操作が受け付けられて指示遊技が実行される場合、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示された後に、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示されるよう構成されており、

最小遊技時間が経過していない特定の状況下でスタートスイッチの操作が受け付けられて指示遊技が実行される場合、第2情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示された後に、第1情報表示手段にストップスイッチの有利な操作態様に関する情報が表示される場合を有するよう構成されており、

クレジットが上限値に達している遊技において、所定の条件を満たすと、駆動制御手段がホッパモータを駆動させて、メダルの払い出しを可能とする払出処理を実行するように構成され、

ディスクには、ホッパ内に貯留されているメダルを保持可能な保持部が複数設けられ、特定の状況下でホッパモータが駆動してディスクが回転すると、保持部に保持されているメダルが放出部から順次払い出されるように形成され、

特定の状況下で実行された払出処理によって最後に払い出されるメダルが放出口から払い出された瞬間の当該最後に払い出されるメダルが保持されていた保持部の位置を、第1

位置とし、

特定の状況下で実行された払出処理によって最後に払い出されるメダルが放出口から払い出された瞬間ににおける、次回の払出処理で払い出され得る最初に払い出されるメダルが保持されている保持部の位置を、第2位置とし、

特定の状況下で実行された払出処理が終了しディスクの回転が停止したときは、前記次回の払出処理で払い出され得る最初に払い出されるメダルが保持されている保持部が、第1位置と第2位置との間に位置している

ことを特徴とする遊技機である。

<付記>

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

演出を表示可能な演出表示部と、

演出用可動物と

を備え、

演出表示部に表示される第一の演出を有し、

第一の演出の実行中においては、遊技者に有利な結果が付与される可能性が高いことを報知する結果示唆演出が実行され得るよう構成されており、

第一の演出の実行中において、演出用可動物が動作した後に結果示唆演出が実行される場合があるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機である。